



創立記念式にて考える校是「自主・自立」

5月17日(金)、鈴木潤一郎同窓会会長、皆川晃一PTA会長、佐藤希生学事奨励会会長をご来賓としてお招きし、本校第14回創立記念式を挙行了いたしました。学校長式辞や生徒代表の言葉から、本校の歴史を振り返り想起する場面があったり、校歌や愛校歌を斉唱する中で伝統を感じる場面があったりし、生徒が校是「自主・自立」を再考する機会となりました。



生徒代表の言葉～生徒会会長 遠藤 一輝さん～

土手の桜も緑の葉を茂らせ、風薫る爽やかな季節。南陽市立赤湯中学校は、14回目の創立記念式を迎えました。今日の創立記念式は、これまでの赤湯中学校の歩みを振り返るとともに、お世話になった方々や、私たちの学び舎に感謝する大切な機会だと思います。

平成22年4月、旧赤湯中学校と旧中川中学校が統合し、現在の赤湯中学校が開校しました。歴史ある両校の伝統と文化を尊重し、さらに高みを目指してこられた先輩方、それをしっかりと受け継ぎ、後輩に託してくださった先輩方のおかげで、私達は充実した学校生活を送ることができていると思います。次は、私たちが新たな赤中の歴史の1ページを刻む番です。先日、生徒会総会も終わり、本格的に今年度の赤中学生徒会を動かしていく準備が整いました。あとは行動していただくだけです。一人ひとりがどんな行動をしていくか、どのように伝統を受け継ぎ託していくかが、とても重要になります。これまでの先輩方が大事にしてこられた校是「自主・自立」。その実現に向け全校生で定めた生徒会目標「前進」。当たり前前の徹底とそのレベルの向上。これを今年度、全校生で究めていきたいと思っています。

そして今日、我々赤中生にとって一大行事である応援クラスマッチが行われます。各組が、どんな応援を当たり前にしてきたか、理想とする応援に向け、どれほど努力を積み重ねてきたかを披露する場はもうそこまで迫っています。各組、悔いの残らぬ最高の応援ができるよう頑張りましょう。そしてその応援を通し、地域の方々に元気と感謝を伝えられるようにしていきます。

赤湯中学校の伝統は、私たち一人ひとりが創っていくものです。赤中生310名で協力し合いながら、当たり前前を追求し続け、赤中の歴史の新たな1ページを創っていきましょう。

白熱した応援合戦！！～応援クラスマッチ～

5月17日（金）は、創立記念式に引き続き、本校伝統の行事である応援クラスマッチを開催いたしました。異学年による兄弟学級ごとに緑、ピンク、オレンジ、青に分かれ、どの軍も工夫を凝らし、力の込められた応援を披露いたしました。見に来てくださった保護者の方々、赤湯小学校の5、6年生の児童からも、お褒めの言葉や憧れの言葉などをたくさんいただき、実り多い行事となりました。山形新聞やNCVの取材も受けましたので、別途ご紹介いたします。是非、ご覧いただきますようお願いいたします。なお、各軍の写真の背景にあるスローガン「全進全励」を記した横断幕は、美術部の力作で素敵なお品でしたので合わせてご紹介いたします。

<<緑組>>

団長 遠藤 聖也 さん

スローガンのシャインマスカットの一粒一粒が最高に輝いていました！



<<ピンク組>>

団長 松木 煌世 さん

三連覇できずに賞を取れなかったことは悔しいけど、体育祭で取り返します！



<<オレンジ組>>

団長 後藤 瞭斗 さん

賞が取れずに悔しいけど、後ろから一人一人の本気が伝わり嬉しかったです！



<<青組>>

団長 江端 京華 さん

次は勝つぞ！えい、えい、おー！！！！



生徒の様子や活躍について、ホームページでも紹介しております。

<http://www.akatyu.sakura.ne.jp/>

